

# 校長室だより No.1

この4月より楯岡特別支援学校に赴任しました、校長の古原 常能（こはら つねよし）と申します。

現在は山形市に住んでいますが、生まれは村山市です。生まれ故郷にできた楯岡特別支援学校に勤務することができ、大変嬉しく思います。私は、寒河江高校出身なので寒河江校や大江校に通うと学生時代の懐かしい思い出がよみがえってきます。校歌に出てくる「葉山」の勇壮な姿を観ながら、毎日清々しい気持ちで通勤しています。

これから保護者の皆様と共に、お子様の健やかな成長を精一杯支援してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



## キーワードは「げんき」「チャレンジ」「なかま」

令和6年度は、本校24学級、112名在籍。寒河江校6学級19名在籍、大江校8学級、33名在籍でスタートしました。地域の皆様から選ばれる特別支援学校に成長し、県内で3番目に大きい特別支援学校となりました。今後も全教職員が力を合わせ、特別支援教育に関わる相談窓口として、北村山地域と西村山地域の皆様のニーズに応えられるよう努力してまいります。

それぞれの学校の始業式では、児童生徒に「げんき」「チャレンジ」「なかま」の3つを大切にして学校生活を送ってほしいことを話しました。何よりも心と体の健康が一番です。児童生徒が安全に、かつ安心して学校生活を送ることができるよう環境調整と丁寧な対応に努めます。また、学校生活には、チャレンジする機会がたくさんあります。得意な面を伸ばすことはもちろん、初めてのことや少し苦手なことにも挑戦し、成長できるように支援します。そして、個に応じた指導に加え、なかまと一緒に協力する楽しさや、できた喜びを味わえるよう、集団の活動や交流学習等を計画します。ご理解とご協力をお願いいたします。

